

News Release

2016年7月19日

デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社

インバウンドビジネスに対応する総合デジタルマーケティングソリューション

「いらっしやいませ JAPAN!™」を提供開始

このたび、デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 COO：島田雅也、東証 JASDAQ 証券コード：4281、以下 DAC）は、訪日外国人を対象としたインバウンドビジネスへ向けて、グループ会社横断型の総合デジタルマーケティングソリューション「いらっしやいませ JAPAN!™」の提供を開始しました。

今後、ますます盛り上がることが予想されるインバウンドマーケティングにおいて、DAC はグループ会社およびパートナー企業と連携し、ワンストップソリューションを拡大します。



■ 背景

DAC はこれまで中国や ASEAN を中心に現地法人を設立し、市場に根付いたデジタル広告サービスを展開してきました。また、グループ各社やパートナー企業のリサーチ、プランニング、クリエイティブ、アドテクノロジー等の各機能を用いて、広告主・広告会社のグローバルマーケティング活動を支援しています。

昨今、ビザ要件の緩和等の影響もあり、アジア諸国からを中心に増加している訪日外国人数は、2015 年の 1 年間で 1,973 万人に達しました(※1)。政府は、2020 年の東京オリンピック・パラリンピックまでの目標であった年間 2,000 万人を大きく上積みし、2020 年に 4,000 万人、2030 年に 6,000 万人の目標を掲げています(※2)。

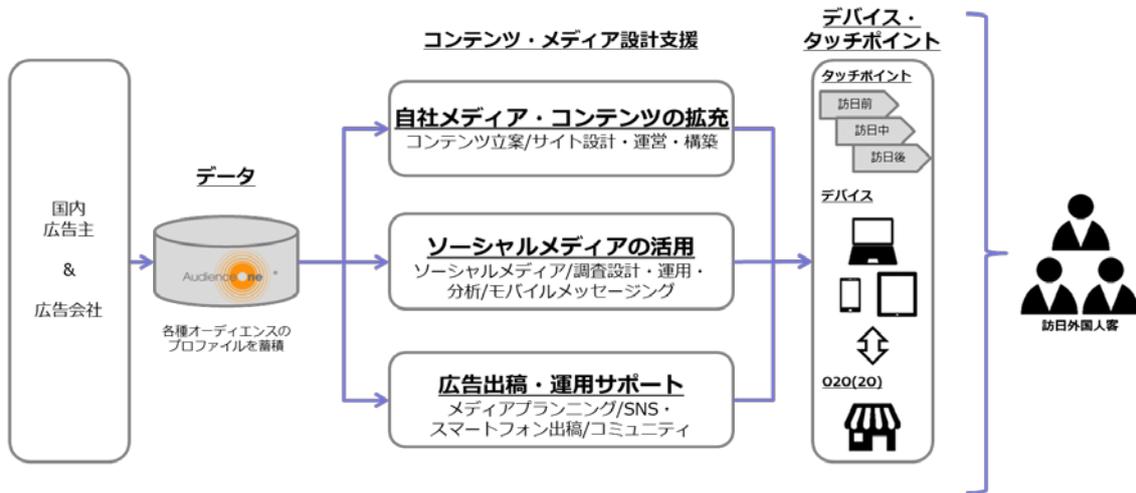
このようにインバウンドマーケティングニーズが高まる中、DAC ではグループ各社が持つ機能を結集し、ソリューションを強化すべく、本体制を発足しました。

■ サービス概要

訪日外国人をターゲットとしたマーケティング・広告キャンペーンを希望する広告主や広告会社に対し、各種メディア商品やテクノロジー、データなどのサービスを掛け合わせ、包括的なソリューションを提供します。

DAC が提供する DMP「AudienceOne®」およびパートナー企業を通じて対象オーディエンスを解析することで、訪日前・訪日中の日本に興味のある外国人、訪日経験のある外国人に対する広告出稿に留まらず、企業の自社メディアによるコンテンツ提供や、ソーシャルメディアを通じたコミュニティの運用設計など、訪日外国人の各購買プロセスにおけるタッチポイントを創出し、インバウンドマーケティングにおける重要な要素をワンストップで支援します。

今後さらにサービス領域の拡大を予定しており、英語圏や中華圏のユーザーを対象とした広告パッケージの追加や各種広告フォーマットの開発、マーケティングチャネルの確立などを行います。

「いらっしやいませJAPAN!™」ソリューション概要


DMPに蓄積されたデータをもとにオーディエンスやマーケティングの目的ごとに最適なコンテンツ・メディア設計をサポート。複数のデバイスやチャネルを用いながら潜在顧客とのタッチポイントの創出を支援。

<提供サービス例>
自社メディア・コンテンツの拡充

- 各国ターゲットを対象としたインバウンド向けWebサイト、コンテンツ、広告クリエイティブの多言語展開

ソーシャルメディアの活用

- 英語圏、中華圏を中心としたMCN(マルチチャンネルネットワーク) (※3)として、インバウンドビジネス向け動画マーケティングソリューションの提供
- FacebookやTwitterのみでなく、Weiboなど各国特有のソーシャルメディア運用

広告出稿と運用サポート

- トラベルデータを保有するDMP「AudienceOne®」(※4)と各地域におけるデータパートナーとの連携による広告商品の開発
- Google、Yahoo!、Bing、NAVER、また中国Baidu向けリスティングサービスやSEO対策を中心にキーワード、広告文、レポートの多言語展開
- メッセージ管理ソリューション「DialogOne」(※5)の提供、LINEアカウント運用などテクノロジー領域でのサポート
- Facebook Marketing Partner、Instagram PartnerおよびTwitter Official Partnerに認定済み広告配信ツール「Sherpa」(※6)の提供
- グローバルで旅行業界のマーケティング事業を展開する米国大手ADARA社(※7)をはじめとした、各パートナー独自のサービスを通じた海外メディアの買い付け、出稿サポート

■グループ会社および提携パートナー


■ 今後の展開について

「いらっしゃいませ JAPAN!™」はDACグループ内における機能強化と、各種メディアやデータパートナーとの継続的な連携を行い、インバウンドビジネス向けソリューションをさらに強化します。

DACグループは今後も、インバウンドビジネス支援を通じた日本経済への貢献、企業の事業価値の向上や訪日外国人とのエンゲージメント創出に取り組んでまいります。

(※1) 日本政府観光局(JNTO)の統計によります。

(※2) 「明日の日本を支える観光ビジョン構想会議」より。

(※3) 動画クリエイターや団体が運営する個々の動画チャンネルを複数束ねたネットワーク。

(※4) DACが提供する「AudienceOne®」は、広告配信結果、ソーシャルメディア、提携企業の3rd Partyデータなどを収集・解析し、見込顧客の発見や既存顧客のロイヤルカスタマー化などの様々なマーケティング施策に活用できるDMPとして、4.5億ユニークブラウザ、1兆レコードを超える国内最大級のデータ量を保有。外部パートナーアライアンスを積極的に推進し、30以上の広告配信およびデジタルマーケティング製品との連携を実現しています。

(※5) DACが提供する「DialogOne」は、LINE ビジネスコネクต์に対応しており、広告主が保有する顧客情報とLINEのアカウント情報などを掛け合わせ、LINE公式アカウントをより高度に活用することができるメッセージングサービス管理ソリューションです。これにより、ユーザーひとりひとりに適したメッセージを配信し、One to One コミュニケーションを実現します。

(※6) 株式会社トーチライトが提供する「Sherpa」は、広告配信、ターゲットオーディエンス管理、運用最適化が行えるソーシャル広告運用支援ツールです。

(※7) ADARA社は、90社以上のグローバルトラベルブランド企業様の1st Partyデータを統合しており、旅行のプランニング段階での航空券や宿泊検索・予約情報などをベースに独自のアルゴリズムでオーディエンスマーケティングのソリューションを各種グローバル企業様へ提供しています。

以 上

<会社概要>

■ デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社

代 表 者 : 代表取締役社長COO 島田 雅也

本社所在地 : 東京都渋谷区恵比寿4-20-3 YGPタワー33F

設 立 : 1996年12月

事 業 内 容 : インターネットメディアレップ事業、アドテクノロジー事業、オペレーション事業等

本件についてのお問い合わせ先

デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社

担当 : 戦略統括本部広報担当 TEL : 03-5449-6300 e-mail: ir_inf@dac.co.jp